

花と木の実践養成教室

令和5年9月26日（火）

グリーンインテリアについて

グリーンインテリアとは、住まいに飾る観葉植物や多肉植物の総称で、室内装飾にマッチした一つの装飾品に見立てた呼び名です。室内に植物を加えると、明るく心地よい空間を作ることができます。

空気浄化作用

有害物質の除去やカビの胞子やバクテリアの抑制する優秀な空気浄化システムです。

マイナスイオン濃度上昇効果

副交感神経の働きを助けて心拍の安定・血圧を下げる効果があり、心身の健康に良い働きをします。

心理・生理的効果

血圧が低くなり筋肉の緊張がほぐれ、皮膚の電気抵抗が少なくなり、心拍数が減少しリラックス効果が期待されます。

植物の効果

視覚疲労緩和回復効果

植物を眺めると大脳皮質の活動が活発になり視覚疲労を解消します。

また、緑色は長時間見ても疲れない色で、目を休めるのに適した色です。

温熱環境調節・快適性向上効果

植物の有無によって気温が3～5℃も変化すると言われています。（緑陰効果）蒸散作用により水分を放出し快適な湿度にします。

葉面から蒸散する水分が、夏は気温上昇を抑え、冬は、熱を放出して気温の低下を防ぎます。

ハイドロカルチャー

ハイドロカルチャーとは『水耕栽培』のことで、土を使わずに発泡煉石で出来ているハイドロボールを使って育てる方法のことです。ハイドロはギリシャ語で【水】カルチャーは英語で【栽培】を意味します。ハイドロボールとは、粒状の粘土を約1200℃の高温で焼成したもので保水力があります。





ガジュマル



**今回は
透明な容器**

**珪酸塩白土
(根腐れ防止)**

**発泡煉石
(ハイドロボール)**





ガジュマルの鉢土を落として水洗いします。





底に根腐れ防止の為に
珪酸塩白土を薄く敷き、
苗とハイドロボールを
割り箸で安定させます。





ハイドロ
カルチャーの
完成です！



苔テラリウムづくり

テラリウムは、ラテン語でテラ[大地・陸地]とリウム[場所]を合わせた造語で、ガラスなど光が通る透明な容器の中で、陸地の生き物を育てる方法のことを言います。ガラス容器で苔を育てる方法を「苔テラリウム」として紹介されています。



今回使用する材料です！

溶岩石



ハイゴケ



透明な容器



用土(赤玉土小粒8:クンタン1:珪酸塩白土1)



**透明な容器に用土を
少し入れます。
高さは石を配置した時に
安定できる高さです。**



陸地に見立てる所に
苔を貼います。



水面を表現する場所は、
寒水石を丁寧に敷きます。



最後に苔を湿らせて、同時に汚れも洗い流します。



苔テラリウムの
完成です！

馬！

